

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



▲市環境課の職員さんが探検スタートの前にあいさつしました。

平成27年度
 あさひこども環境教室

お店探検隊とエコエ作して日時8月9日(日)午後1時～3時場所：ピアゴ切場店。ユニークなお店がいっぱいピアゴ切場店のお店の中を探検し、ゴミを出さない工夫やリサイクルの取り組みなどを学びました。

環境ワークショップ
 リサイクルステーションとは？
 みんながきれいに洗って持ってきてくれた商品の容器を回収し、もう一度資源としてリサイクルするため集めていくところです。



エコエ作で
 思い出そう！
 捨てるゴミはなぜしまうものが「エコエ作」にはなぜ変わり素敵はキーホルダーになりました。子供達に聞きさした良い勉強になりました。エコエ作のついた文具を使うことがエコを心がけること。これからゆくりまじり。



段ボールを減らす取組み、一日に捨てる段ボールは約400kgです。段ボールを減らすためにオリコンを使います。

▲オリコン体験。うまくためるかな。
 ▼認定証とプレゼントありがとう!!よかった。うれしかった。



任務完了認定証と記念品をプレゼント。よかったね。

